

⑱ ボッチャ (パラスポーツ)

概要	重度脳性麻痺者もしくは同程度の四肢重度機能障がい者のために考案されたスポーツで、ヨーロッパで生まれたパラリンピックの正式種目です。体力の優劣を問わず、年齢、性別、障がいのあるなしにかかわらず、すべての人が一緒に競い合えるスポーツです。ジャックボール（目標球）と呼ばれる白いボールに、赤・青のそれぞれ6球ずつのボールを投げたり、転がしたり、他のボールに当てたりして、いかに近づけるかを競います。			
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> 障がいへのイメージをよりポジティブにすることができます。 仲間と協力して戦略を考え、ゲームを進めることで、お互いの違いを知り、認め合うきっかけ作りになります。 			
条件	対象	幼児～	人数	制限なし
	時期	通年	実施の判断	—
貸出物品 ・準備物	自然の家（貸出物品）	団体（準備物）		個人（準備物）
	<input type="checkbox"/> ボッチャセット <input type="checkbox"/> コートシート <input type="checkbox"/> 説明資料	<input type="checkbox"/> 救急セット		
引率者の役割	<ul style="list-style-type: none"> 事前のルールやねらいを確認して、チームを決定する。 時間と安全の管理をする。 終了後の片付けと清掃をする。 事務室へ連絡をする。 			
自然の家職員の役割	<ul style="list-style-type: none"> 教材庫より物品の貸し出し。 			
活動の流れ (1～2時間)	【準備】 ・ボッチャのルール、特徴、ねらいを資料で使って確認します。 【活動】 ・ボッチャのルールとねらいを意識して、活動します。 【実施後】 ・貸出物品を教材庫前に返却します。			
安全管理 留意事項	<ul style="list-style-type: none"> 怪我防止のため、誤った投げ方をしたり、勢いよく投げたりしないことや周囲の確認をしてから投げることをご指導ください。 投げる前のボールやコート外に出たボールはまとめて1か所に置き、踏むことがないように指導してください。 審判はセルフジャッジを進めることを指導してください。 起こりうる怪我としては、爪の破損等が考えられますので、救急セットをお持ち込みください。 			

